

YUAN

HDMI to SDI-S

ユーザーマニュアル

目次

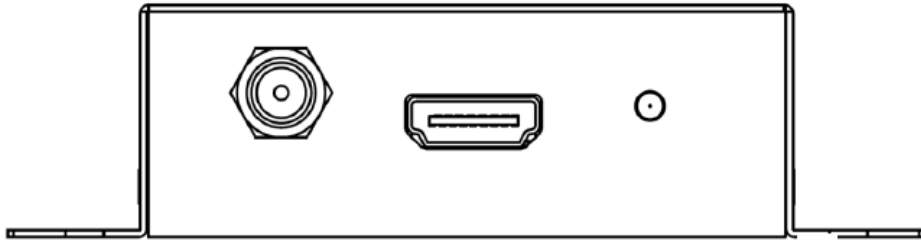
1. 特長.....	3
2. パネル.....	4
2.1 フロントパネル.....	4
2.2 リアパネル	4
2.3 操作パネル	5
2.4 ボタンスイッチ（RES：出力解像度）	6
2.5 RES 表示／FRAMERATE.....	7
2.6 FRACTION／バージョン表示／初期設定	7
FRACTION：アスペクト比（縦横比）設定モード	7
ファームウェアバージョン表示	7
初期設定	7
3. 仕様.....	8
外形寸法図.....	9
4. ファームウェア更新.....	10
4.1 ファームウェアアップグレード	10
5. バージョン.....	11
5.1 V1.00.....	11

1. 特長

- インターレース (I) /プログレッシブ (P) 変換 (インターレーサー/デインターレーサー内蔵)
- 60 fps/59.94 fps 相互変換
- フレームレートおよび映像フォーマットのアップ/ダウン変換
- 変換済み SDI 出力×2
- ボタンおよび OSD メニューによる簡単設定

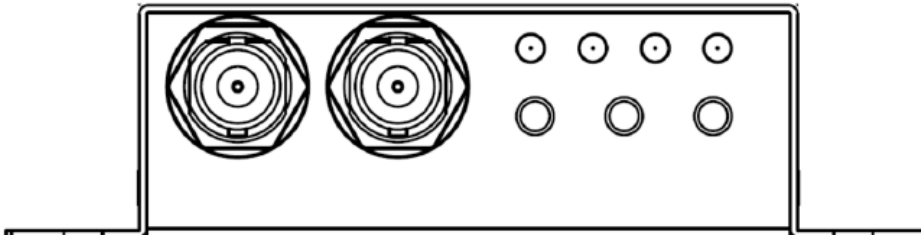
2. パネル

2.1 フロントパネル



フロント：DC 入力／HDMI 入力／LED インジケータ

2.2 リアパネル



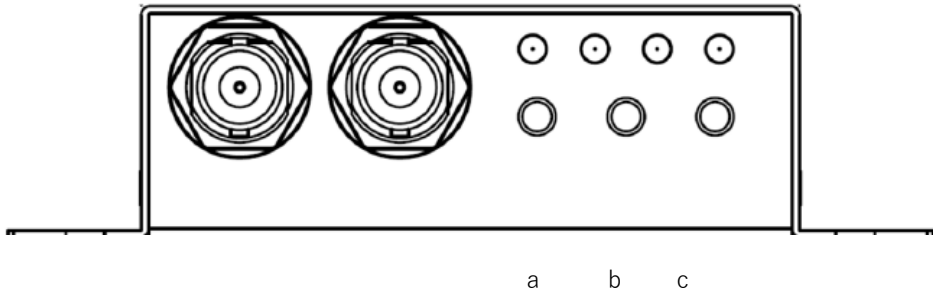
リア：SDI 出力×2／LED インジケータ

2.3 操作パネル

フロントパネルには、2 系統の SDI 出力端子、状態表示 LED、および 3 つのモード選択スイッチがあります。

番号	名称	説明
①	SDI 出力	SDI ディスプレイなどの受信機器を接続します。2 つの端子から同一信号を出力します。
②	LED 表示	設定内容および入力解像度を表示します。
③	モード選択スイッチ	各種モード設定に使用します。

モード選択スイッチ



スイッチ	表示	機能
a	RES	出力解像度の選択
b	FRAMERATE	フレームレート設定
c	FRACTION	59.94 系フレームレート、アスペクト比の選択

2.4 ボタンスイッチ（RES：出力解像度）

電源投入後、または他のボタン操作を終えてから 3 秒以上待って RES ボタンを押すと、出力解像度設定モードになります。設定モードに入ってから 3 秒以内に RES ボタンを押すたびに、出力解像度が次の順序で切り替わります。希望する解像度で操作を止めると、その設定が確定します。

RES 出力解像度	FRAMERATE フレームレート	FRACTION フレームレート
By Pass	入力に追従	-
720×480	59.94i	-
720×576	50i	-
1280×720	60p	59.94p
1280×720	50p	-
1280×720	30p	-
1280×720	25p	-
1920×1080i	60i	59.94i
1920×1080i	50i	-
1920×1080p	60p	59.94p
1920×1080p	50p	-
1920×1080p	30p	29.97p
1920×1080p	25p	-
1920×1080p	24p	23.98p

同じ解像度に複数のフレームレートがある場合は、最初に前回選択されたフレームレートが設定されます。別のフレームレートを選択する場合は、RES 操作後 3 秒以内に FRAMERATE ボタンを押します。59.94 系を選ぶ場合は、RES 操作後 3 秒以内に FRACTION ボタンを押します。

注：By Pass 設定時に入力解像度と異なる解像度が選ばれた場合は、最も近い解像度へ変換して出力します。

2.5 RES 表示／FRAMERATE

RES ボタンを操作すると、LED 表示は次のように変化します。

RES 設定	SD LED	HD LED	3G LED
By Pass	点灯	点灯	点灯
720×480	消灯	消灯	点灯
720×576	消灯	点灯	消灯
1280×720	消灯	点灯	点灯
1920×1080i	点灯	消灯	消灯
1920×1080p	点灯	消灯	点灯

●=LED 点灯、○=LED 消灯。解像度設定中は、SDI 出力画面の右上にも現在の設定が表示されます。周波数測定精度の限界により、入力された 59.94 Hz 信号が 60 Hz として表示される場合があります。

表示例	値
入力 (IN)	1920×1080 60.00p
出力 (OUT)	1920×1080 59.94p

2.6 FRACTION／バージョン表示／初期設定

FRACTION：アスペクト比（縦横比）設定モード

電源投入後、または他のボタン操作を終えてから 3 秒以上待って FRACTION ボタンを押すと、アスペクト比設定モードになります。設定モードに入ってから 3 秒以内に FRACTION ボタンを押すたびに、縦横比が切り替わります。

設定	動作
4:3	出力画像を 4:3 の縦横比で表示
16:9	出力画像を 16:9 の縦横比で表示

設定中は、SDI 出力画面の右上に「ASPECT RATIO 4:3」または「ASPECT RATIO 16:9」と表示されます。

ファームウェアバージョン表示

FRAMERATE ボタンと FRACTION ボタンを同時に押すと、SDI 出力画面の右上にファームウェアバージョンが表示されます。表示例：FIRMWARE VERSION 0.1.0.2

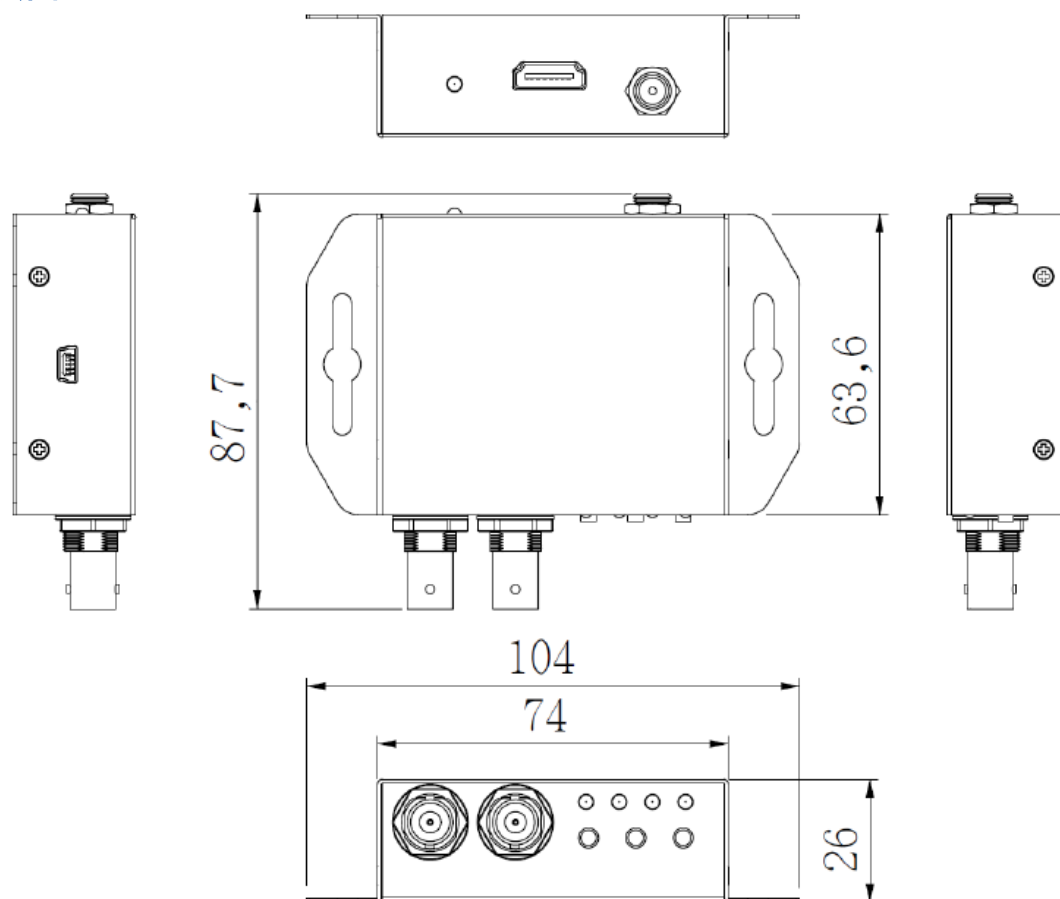
初期設定

RES ボタン、FRAMERATE ボタン、FRACTION ボタンを同時に押すと、次の初期設定へ戻ります。

項目	初期値
解像度	By Pass
アスペクト比	16:9

3. 仕様

項目	仕様
モデル	HDMI to SDI-S
入力インターフェース	映像：HDMI×1
出力インターフェース	アップ／ダウン変換映像：SDI×2
	1920×1080p@60/50 fps 1920×1080p@30/25/24 fps 1920×1080i@60/50 fps 1280×720p@60/50 fps 1280×1024p@60 fps 1280×960p@60 fps 1024×768p@60 fps 800×600p@60 fps 640×480p@60 fps 720×480p@60 fps 720×576p@50 fps 720×480i@60 fps 720×576i@50 fps
対応 HDMI 映像入力フォーマット	
対応 SDI 映像出力（アップ／ダウン変換）	3G-SDI：1920×1080p@60/50 fps HD-SDI：1920×1080p@30/25/24 fps、1920×1080i@60/50 fps、1280×720p@60/50 fps SD-SDI：720×480i@60 fps、720×576i@50 fps
音声入力フォーマット	HDMI：2 チャンネル、24 bit、最大 192 kHz
音声出力フォーマット	HDMI：2 チャンネル、24 bit、最大 48 kHz
プラグ＆プレイ	対応
DC 入力	DC 7.5～15 V
外形寸法	長さ 104 mm×幅 63.6 mm×高さ 26 mm



単位：mm

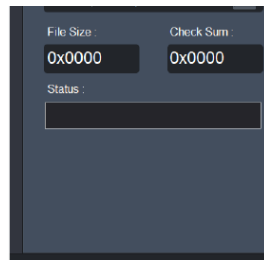
4. ファームウェア更新

内蔵 USB ポートを使用して、現場でファームウェアをアップグレードできます。

4.1 ファームウェアアップグレード

更新には、2 つの fin ファイルと 1 つのバイナリファイルの計 3 ファイルが必要です。更新順序の指定はありませんが、以下の手順に従い、必ずすべてのファイルを更新してください。

1. コンバータ本体とコンピューターを USB ケーブルで接続し、BoxCenter.exe を実行して、メニューから「F/W Update」ページを選択します。
※アプリケーション実行時にエラーメッセージが表示される場合は、vredist_x86.exe を実行して必要なランタイムコンポーネントをインストールしてください。画面上の名称は機種により異なる場合があります。ファームウェア更新には「F/W Update」を選択してください。
2. フォルダボタンをクリックし、更新ファイルを選択します。



Note that if you want to update v

3. 更新するファイルを選択します。fin ファイルを使用する場合は、ファイル拡張子フィルターを「Fin Files」に変更してください。
4. 「Start」ボタンをクリックして、ファームウェア更新処理を開始します。
5. 進捗バーが 100%に達したら、3 つのファームウェアファイルすべての更新が完了するまで手順 2～4 を繰り返します。
6. 3 回の更新処理がすべて完了したら、本機の電源を一度切り、再度入れます。

5. バージョン

5.1 V1.00

- 初版